

報道関係者各位

イグニッション・ポイント株式会社

2024年8月15日

イグニッション・ポイント、関西の美術館や博物館等の夜間活用に向けた「ナイトミュージアム KANSAI 実行委員会」の企画・運營業務を受託

新規事業創出やDXを強みに、クライアントのイノベーションや変革を支援するイグニッション・ポイント株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：末宗喬文、以下イグニッション・ポイント）は、ナイトミュージアム KANSAI 実行委員会（事務局：京都市）から、関西の美術館や博物館等の夜間活用を図るため、関係機関が参画する「ナイトミュージアム KANSAI 実行委員会」の企画・運營業務を受託したことをお知らせします。

■ ナイトミュージアム KANSAI 実行委員会について

ナイトミュージアム KANSAI 実行委員会は、文化庁の「Innovate MUSEUM 事業（ネットワーク形成による広域等課題対応支援事業）」を活用して、関西の美術館や博物館と経済界が一体となり、2024年6月に発足しました。美術館や博物館の夜間活用を日本のナイトタイムエコノミーの中核コンテンツとして認知度を高め、関西から継続的な取り組み実施の機運を創出することを目的としています。

関西地域の文化施設は昼間の利用が中心ですが、夜間の活用を推進することで、新たな観光資源としての可能性が広がります。2024年度には、夏から秋にかけて京都市京セラ美術館、京都府京都文化博物館、滋賀県立美術館で夜間開館の取り組みを実施するほか、デジタルマップを活用した周辺施設とのタイアップや周遊企画を予定しています。

今後は参画機関をさらに拡大し、多様なミュージアムが連携することで、新たな価値を創出し、文化と経済の好循環モデルを関西から全国に広く発信していきます。

➤ 構成団体（2024年8月現在）

京都市京セラ美術館、京都府京都文化博物館、滋賀県立美術館、
公益社団法人関西経済連合会、関西電力株式会社、西日本旅客鉄道株式会社

■ イグニッション・ポイントの役割と期待

イグニッション・ポイントは、本事業において構成団体である美術館や博物館等を中心に周遊イベントを開催し、参画機関の拡大に向けた調査を行います。これにより、多様なミュージアムが連携し、相乗効果を生むことで新たな価値を創出し、文化と経済の好循環モデルの確立を目指します。

また、イグニッション・ポイントは「ゆたかな人生のきっかけを」という理念のもと、ナイトミュージアム KANSAI を通じて地域社会への貢献を続け、文化振興と経済活性化に寄与していきます。今後も地域との連携を深め、持続可能な取り組みを推進しながら、関西地域の魅力を全国に広めるための一翼を担ってまいります。

■ イグニッション・ポイント株式会社について

イグニッション・ポイントは、クライアントのイノベーションや変革を支援するとともに、自ら事業創出／共創を行うイノベーションファームです。ゆたかさを生み出すあらゆる革新のプラットフォームとして、新事業創出や DX 支援を強みに、コンサルティング/イノベーション/インバーストメントの事業を展開しています。

所在地 : 東京都渋谷区東 1-32-12 渋谷プロパティータワー8F

設立 : 2014 年 6 月 4 日

代表者 : 末宗 喬文

事業内容 : ・コンサルティング事業 : 新規事業や DX を中心としたコンサルティング

・イノベーション事業 : 企業・アカデミア・行政と連携した新事業創発

・インバーストメント事業 : スタートアップ投資と投資先の成長支援

URL : <https://www.ignitionpoint-inc.com>